

もし、君が交通事故にあってしまったら？

もし、あなたが交通事故を起こしてしまったら？

㊦ 事故に遭ったとき

- 1 自分の身体に異常がないか確認する！ …落ち着いて、痛みがないか、動かせるか。
※ ダイジョウブと思っても、あとから障害が出ることも多い。
- 2 相手の車両の特徴を覚える！ …ナンバープレート 色 形式などをメモする。
※ ナンバーが最重要！
- 3 必ず警察を呼ぶ！ …お互いに損傷がなくても必ず通報する！
「警察を呼んでください」、「110 番します」
※ 損害賠償や治療費を受け取るためにも必要です。
- 4 相手方の氏名・連絡先を確認する！ …「お名前を教えてください」、「連絡先を教えてください」
※ 聞くまでは立ち去らない・帰さない。
- 5 絶対に「大丈夫」ではない！ …痛くないからと言って立ち去ってはいけない！
※ 警察に対応してもらうまで立ち去ってはいけない。
ダイジョウブかどうかは警察や医者が判断することです。
- 6 困ったときは周囲に助けを呼ぶ

㊦ 事故を起こしたとき

- 1 必ず止まって、相手のケガを確認する！ …「大丈夫ですか？」「痛いところはありませんか？」
※ 止まらなるとひき逃げとみなされます！
- 2 その場から離れない！ …「ダイジョウブ」と言われても相手を帰さないこと！
「すみませんが、警察（救急車）を呼ぶので待ってください」
※ 衝突した相手が転んだ、どこかを打った場合は、
相手が何と言おうと救急車を呼ぶ。「119 番します」
- 3 警察を呼ぶ！ …お互いに損傷がなくても必ず通報する！
※ 事故証明書がないと、あとで取り返しが見つからないことも。
- 4 相手方の氏名・連絡先を確認する！ …自分の名を名乗り、連絡先（保護者の名）をきちんと伝える。
- 5 家族や学校に連絡する！ …すべてを一人だけで対処しようとしなない！
※ 自分で判断が見つからないときは必ず連絡する！
- 6 困ったときは周囲に助けを呼ぶ！

もし落ち着いて対処できなくても、自分だけで判断せずに、

学校や保護者にすぐ連絡しよう！ 「ダイジョウブ」ではありません！